

平成19年11月13日

九州で初めての
開催！！

第1回 福岡メディカルラリー (救急災害救護大会)

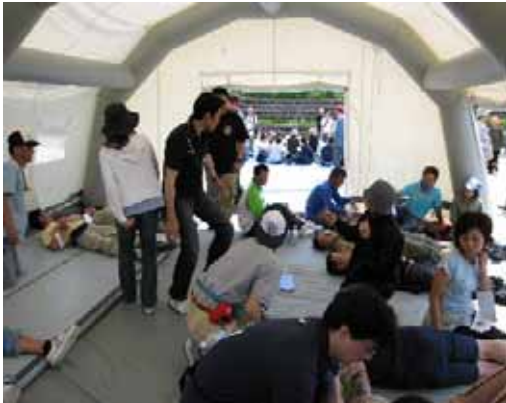
～ 消防・医療チームで競い合って被災者を救おう！ ～

メディカルラリーとは、医療チームが特殊メイクを施した模擬患者を観察処置し、限られた時間内にどれくらい的確に治療をすることが出来るかを競う技能コンテストです。

具体的には、救命救急を専門とする医師、看護師、救急救命士がチームを組み、出動指令に従って指定された場所へ移動します。そこには模擬患者が決められたシナリオに従っているいろいろな演技をしますので、それに対して必要な処置を行わなければなりません。例えば、出動指令書には「交通事故の運転手が苦しんでいます。」と書かれており、指定された地点に行ってみると、意識



のない人(模擬患者)が実際に運転席におり、車の前で子供が倒れています。さて、何が起こったのでしょうか？



各チームはそれぞれの患者さんに対して診察を行い、止血処置や人工呼吸、薬剤投与などの必要な処置を行います。そしてその行為を横にいるジャッジが評価し、採点します。

このような実際の現場を再現したものをシナリオステーションと呼び、今回の福岡メディカルラリーでは天神周辺に4箇所設置しています。各チームはそのシナリオステーションを順番に回り、評価、採点が行われその総合得点で順位を競います。

競技には福岡市内の救命救急センターをはじめ、九州内から10チームが参加します。

また、競技の開催と併せて、**救命講習 + AED(自動体外式除細動器)講習**をライオン広場特設会場にて地域住民の方々に向けて開催します。さらに、福岡市役所1階ロビーでは「**福岡西方沖地震**」の災害写真を**展示**します

日時 平成19年11月17日(土)
午前11時～午後5時(雨天決行)

会場 福岡市中央区 天神周辺

競技のため場所の詳細は事前公表しておりませんので、当日、下記の場所にてお尋ねください。

見学案内場所：大会本部（済生会福岡総合病院3F 一日外来ドック室）
災害展示会場（福岡市役所1F ロビー）

第1回福岡メディカルラリーの競技会場



第1回福岡メディカルラリーの競技会場は、左の地図内に4ヶ所設定予定です。
(詳細は下記にてお尋ねください)

災害展示会場（福岡市役所1Fロビー）
大会本部：（済生会福岡総合病院3F 一日外来ドック室）

救命講習 + AED(自動体外式除細動器)講習
(ライオン広場)

参加施設 福岡市内の救命救急センターはじめ九州地区10チーム（計60名）

福岡和白病院・粕屋北部消防本部 九州大学病院・宗像地区消防本部 福岡市民病院・筑紫野太宰府消防本部
福岡青州会病院・粕屋南部消防本部 済生会福岡総合病院・福岡市消防局 九州医療センター・福岡市消防局
福岡大学病院・糸島地区消防本部 福岡赤十字病院・筑紫野太宰府消防本部 福岡徳洲会病院・春日・大野城・那珂川消防本部 長崎県北松中央病院・自衛隊佐世保病院・佐世保市消防局

主催 福岡地域救急業務メディカルコントロール協議会
後援 福岡救急医学会

お問い合わせ先

福岡地域救急業務メディカルコントロール協議会幹事消防本部

福岡市消防局警防部救急課

救急指導係：四島^{ししま}・松永^{まつなが}

電話：725-6578